



ご案内

下記のとおりセンシング技術応用研究会の総会、研究例会を開催いたします。研究例会の1件目は、IoT、情報化技術、ロボット技術が急速に進展する中で、益々需要の高まるMEMSセンサー。そのMEMSセンサーの最新情報に関して、MEMS技術のメッカであります東北大学 田中秀治先生にご講演いただきます。2件目は、内閣府の掲げるムーンショット型研究開発事業の目標1、サイバネティック・アバター技術がもたらす未来社会の変化に関して、構想ディレクターを務める大阪芸術大学 萩田紀博教授にご講演いただきます。

記

日時 令和4年9月6日(火) 13:00~15:50
 場所 オンライン開催
 主催 センシング技術応用研究会
 連絡先・申込先 センシング技術応用研究会 事務局
 TEL:0725-51-2534 FAX:0725-51-2597 E-mail:sstj@dantai.tri-osaka.jp

※研究例会のご参加は事前申し込みが必要です。
 参加される場合は事前にURL等をお送り致しますので、参加者名、所属、連絡先住所・電話番号、メールアドレス、web招待メールの送信先アドレスをご記入の上、**8月31日(水)までに**申し込み先にメールまたはFAXでお申し込みください。

※総会につきましても出欠のご連絡をお願い致します。

研究例会参加費：会員 無料、非会員 8,000円

I. 総会 (13:00~13:30)

第1号議案 令和3年度事業報告(案)承認の件
 第2号議案 令和3年度収支決算報告(案)承認の件
 第3号議案 令和4年度事業計画(案)ならびに収支予算(案)承認の件
 第4号議案 役員改選(案)の件
 その他

II. 研究例会 (13:40~15:50)

- 講演 - (13:40~14:40)

「最新のMEMSセンサー：どこまで進んでいて、何が鍵なのか」

東北大学大学院 工学研究科ロボティクス専攻 教授 田中 秀治 氏
 慣性センサー、BAWフィルター、マイクロフォン、気圧センサーなど、身のまわりには無数のMEMSが使われています。そのうちMEMSセンサーがどのような技術進化をとげているか、また、どのように応用領域を広げているか、最新状況を解説します。

- 休憩 - (14:40~14:50)

- 講演 - (14:50~15:50)

「ムーンショット目標1「2050年までに、人が身体、脳、空間、時間の制約から解放された社会を実現」とは？」

大阪芸術大学 芸術学部 アートサイエンス学科 教授 萩田 紀博 氏
 STムーンショット型研究開発事業 ムーンショット目標1は「2050年までに、人が身体、脳、空間、時間の制約から解放された社会を実現」をめざします。講演では、その研究開発プログラムの概要と進捗をのべます。

★総会は会員の過半数の出席（電子媒体等による委任を含む）により成立します。別紙の出欠票にてご連絡をお願いいたします。ご欠席される場合は別紙委任状に記入をお願い致します。また、e-mailでご連絡いただく場合も同様の内容をご連絡下さい。